

早稲田大学 大学院法学研究科
2018年度 修士課程入学試験問題(国外受験)
【専修科目】

公法学専攻

国際関係法(公法) 専修

以下の問から1問を選択して、解答しなさい。

1. 慣習国際法の法的性格と成立の要件について論じなさい。
2. 国際人権法の国際的な履行確保措置について、人権諸条約上の制度と国連の実行とに分けて説明しなさい。
3. 国連海洋法条約によって設けられた排他的経済水域の制度について説明し、その意義と問題点を論じなさい。

答案の書き方(横書/縦書)

六法全書の使用を(認める/認めない)